

明日に処刑を… (1972)

BOXCAR BERTHA

メディア 映画

ジャンル 青春 ドラマ

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 89分

初公開日 1976/11/20

公開情報 ヘラルド

【解説】

M・スコセッシの長篇デビュー作で、当時コーマンが量産していたギャングものの一本だが、既に随所にその芸術性は開花している。30年代初頭、父を亡くしたバーサ（B・ハーシー）は貨車にただ乗りしては放浪を続けるホーボー生活に入り、労組の活動家ビル（D・キャラダイン）と知りあい恋に落ちる。やがて二人と他の仲間たちはギャング団を結成していくのだが……。行く末に待ち受けるものはもちろん幸福な結末などではないが、それにしても鮮烈なラストは、後年スコセッシが撮ることになるキリスト映画「最後の誘惑」のモチーフが習作のように使われ、まさに見る者を“釘づけ”にするとだけ言っておこう。なお、日本での公開は「タクシードライバー」のヒットにかこつけて製作から4年後のことであった。

【クレジット】

| | | | |
|-----|-----------------|-------------------------|---------------|
| 監督 | マーティン・スコセッシ | Martin Scorsese | |
| 製作 | ロジャー・コーマン | Roger Corman | |
| 製作補 | ジュリー・コーマン | Julie Corman | |
| 原作 | バーサ・トンプソン | Bertha Thompson | |
| | ベン・L・ライトマン | Ben L. Reitman | |
| 脚本 | ジョイス・H・コリンソン | Joyce H. Corrington | |
| | ジョン・ウィリアム・コリンソン | John William Corrington | |
| 撮影 | ジョン・M・スティーヴンス | John M. Stephens | |
| 編集 | バズ・フェイトシャンス | Buzz Feitshans | |
| 音楽 | ギブ・ギルボー | Gib Guilbeau | |
| | タッド・マクスウェル | Thad Maxwell | |
| 出演 | バーバラ・ハーシー | Barbara Hershey | ボックスカー・バーサ |
| | デヴィッド・キャラダイン | David Carradine | ビッグ・ビル・シェリー |
| | バーニー・ケイシー | Bernie Casey | ヴォン・モートン |
| | バリー・プリマス | Barry Primus | レイク・ブラウン |
| | ジョン・キャラダイン | John Carradine | H・バックラム・サートリス |
| | ヴィクター・アルゴ | Victor Argo | |
| | デヴィッド・R・オスターハウト | David R. Osterhout | |
| | ハリー・ノーサップ | Harry Northup | |